

# 水辺の生き物調査 & ワークショップ

## in 糸魚川市・田海ヶ池

水生生物やトンボが多く住む「田海ヶ池」で、水辺の生き物調査を実施！  
調査後、今後の水辺環境の保全を考えるワークショップも行います。



### 田海ヶ池

糸魚川市・青海海岸から内陸部に約 1.4km、  
海拔 15m に位置する、面積約 3.5ha の池です。

工場地帯の近隣ながら、岸辺のほとんどは自然の状態に保たれており、池の中心からは湧き水があるとされています。

また、大変貴重な「トンボの宝庫」として知られ、平成 10 年にはおよそ 48 種類ものトンボが確認されています。

### 「水環境ふれあい教室」～田海ヶ池の水辺の生き物調査～

平成 25 年 9 月 23 日（月・祝） 午前 / 糸魚川市高畑地区・田海ヶ池

自然を残した多くの川や池が、人の暮らしのすぐ近くで見られる上越地域。

私たちの身近な水辺には、どのような生き物がいるのでしょうか？

水辺の生態系は、今どうなっているのでしょうか？

田海ヶ池で、水辺のいまを調べます。

○ 4 つの調査班に分かれて生き物調査を行います。

- A 魚類調査班 : 網やトラップ、釣りで捕まえた魚を調査します。
- B 水生昆虫調査班 : 水の中に住む昆虫をタモ網で捕まえて調査します。
- C 陸生昆虫調査班 : トンボなどの陸生昆虫を捕虫網で捕まえて調査します。
- D 鳥類・哺乳類・両生類・爬虫類調査班 : 水辺を訪れる鳥などの生き物を、目視で調べます。

### ワークショップ「ため池の生物から水辺環境を考える」～糸魚川市・田海ヶ池より～

平成 25 年 9 月 23 日（月・祝） 午後 / 会場：青海生涯学習センター・1 階和室

午前中の調査では、どんな生き物がみられたでしょうか？

これから、私たちはどのような水環境を育てていったらいいのでしょうか。また、そのためには、どんなことをすればいいのでしょうか。

地域で水環境保全に取り組んでいる NPO 団体と一緒に、今後の水辺環境の保全について考えてみましょう。

対象 : 小学生以上の、環境や水辺の生き物に関心のある方（小学生は保護者同伴）

日時 : 平成 25 年 9 月 23 日（月・祝） 8:40～16:30  
※荒天時はワークショップのみとします（午前中で終了）。

会場 : 

午前	糸魚川市高畑地区・田海ヶ池
午後	青海生涯学習センター・1階和室

集合場所 : 現地まで送迎バスで移動します。※田海ヶ池周辺には車を止められる場所が少ないので、送迎バスをご利用ください。

- 糸魚川駅前 8:10 発
- 青海生涯学習センター前（駐車場あり） 8:25 発

持ち物 : 昼食、飲み物、雨具、濡れてもよい履物、帽子、タオル等  
※陸生昆虫班を希望された方で、捕虫網をお持ちの方はご持参ください。  
※汚れてもよい服装でおいでください。

日程 :  
8:40 受付  
9:00 開会、オリエンテーリング  
9:30 各調査班ごとに生き物調査  
12:30 青海生涯学習センターへ移動、昼食  
13:30 調査結果の発表  
15:40 ワークショップ「ため池の生物から水辺環境を考える」  
16:30 閉会

申し込み方法 : 参加者氏名、連絡先電話番号、希望する調査班（第 2 希望まで）、送迎バス乗りこみ場所を、電話、メール、FAX などでお知らせください。

（小中学生の場合、学校名と学年も）

参加費は無料です。

午前のみ、午後のみでの参加も可能です。申し込み時にお知らせください。

- 申し込み期限 … 9 月 19 日（木）
- 定員 … 各コース 10 名

申込み・問合せ先 : 新潟県上越地域振興局健康福祉環境部 環境課  
TEL.025-524-4237 FAX.025-524-6998  
メールアドレス ngt111930@pref.niigata.lg.jp

主催 : 新潟県上越地域振興局、糸魚川市

協力 : 自然情報センター